

安全データシート

フタル酸ジ-N-ブチル-3,4,5,6-D4

改訂日: 2024-01-24 版番号: 1

1. 化学品及び会社情報

製品識別子

製品名 : フタル酸ジ-N-ブチル-3,4,5,6-D4
CB番号 : CB8131137
CAS : 93952-11-5

物質または混合物の関連する特定された用途、および推奨されない用途

関連する特定用途 : 研究開発用途にのみ使用。医薬品、家庭用品、その他の用途には使用しないでください。
推奨されない用途 : なし

会社ID

会社名 : Chemicalbook
住所 : 北京市海淀区上地十街匯煌国際1号棟
電話 : 010-86108875

2. 危険有害性の要約

2.1 GHS分類

水生環境有害性 長期（慢性）(区分2), H411
このセクションで言及された H-ステートメントの全文は、セクション 16 を参照する。
水生環境有害性 短期（急性）(区分1), H400
生殖毒性 (区分1B), H360

2.2 注意書きも含む GHSラベル要素

絵表示

GHS08	GHS09

注意喚起語

危険

危険有害性情報

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性。
H400 水生生物に非常に強い毒性。
H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。

注意書き

安全対策

P273 環境への放出を避けること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

応急措置

P391 漏出物を回収すること。

P308 + P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

保管

P405 施錠して保管すること。

廃棄

P501 内容物 / 容器を承認された処理施設に廃棄すること。

専門的な使用者に限定。

2.3 他の危険有害性

なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	: 化学物質
別名	: Di-n-butyl phthalate-d4 Di-n-butyl phthalate-d4
化学特性(示性式、構造式 等)	: C16D4H18O4
分子量	: 282.31 g/mol
CAS番号	: 93952-11-5
化審法官報公示番号	: -
安衛法官報公示番号	: -

4. 応急措置

4.1 必要な応急手当

一般的アドバイス

この安全データシートを担当医に見せる。

吸入した場合

吸入後は新鮮な空気を吸うこと。ただちに医師の診察を受けること。

皮膚に付着した場合

皮膚に接触した場合: すべての汚染された衣類を直ちに脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。医師に相談する。

眼に入った場合

眼に触れた後は多量の水ですすぐこと。眼科医の診察を受けること。コンタクトレンズをはずす。

飲み込んだ場合

飲み込んだ後はただちに水を飲ませること(多くても2杯) 医師に相談する。

4.2 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

もっとも重要な既知の徴候と症状は、ラベル表示(項目2.2を参照)および/または項目11に記載されている

4.3 緊急治療及び必要とされる特別処置の指示

データなし

5. 火災時の措置

5.1 消火剤

使ってはならない消火剤

本物質/混合物に対する消火剤の制限なし

適切な消火剤

水 泡 二酸化炭素 (CO₂) 粉末

5.2 特有の危険有害性

炭素酸化物

火災時に有害な燃焼ガスや蒸気を生じるおそれあり。

可燃性。

5.3 消防士へのアドバイス

自給式呼吸器がある場合のみ危険区域に留まってもよい。安全なゾーンまで離れるか適切な保護衣を着用して、皮膚に触れないようにすること。

5.4 詳細情報

消火水が、地上水または地下水のシステムを汚染しないようにする。

6. 漏出時の措置

6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

救急隊員以外への助言: 蒸気、エアゾールを吸入してはならない。触れないようにすること。十分な換気を確保する。危険なエリアから避難し、緊急時手順に従い、専門家に相談のこと個人保護については項目 8 を参照する。

6.2 環境に対する注意事項

物質が排水施設に流れ込まないようにする。

6.3 封じ込め及び浄化の方法及び機材

排水溝に蓋をすること。こぼれたら集めて結合させ、ポンプですくい取る。物質の制限があれば順守のこと (セクション 7、10参照) 液体吸収剤(例. Chemizorb®) で処置すること。正しく廃棄すること。関係エリアを清掃のこと。

6.4 参照すべき他の項目

廃棄はセクション13を参照。

7. 取扱い及び保管上の注意

7.1 安全な取扱いのための予防措置

安全取扱注意事項

換気フードの下で作業すること。吸い込まないこと。蒸気やエアロゾルが生じないようにすること。

衛生対策

汚した衣類はただちに替えること。予防的な皮膚保護を講じること。本物質を取り扱った後は手と顔を洗うこと。注意事項は項目2.2を参照。

7.2 配合禁忌等を踏まえた保管条件

保管クラス

保管クラス (ドイツ) (TRGS 510): 6.1C: 可燃性、急性毒性カテゴリ3 / 毒性化合物または慢性効果を引き起こす化合物

保管条件

密閉のこと。換気のよい場所で保管する。鍵をかけておくか、資格のあるまたは認可された人のみが出入りできる場所に入れておく。

7.3 特定の最終用途

項目1.2に記載されている用途以外には、その他の特定の用途が定められていない

8. ばく露防止及び保護措置

8.1 管理濃度

コンポーネント別作業環境測定パラメータ

OEL-M: 5 mg/m³ - 日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告

TWA: 5 mg/m³ - 米国。ACGIH限界閾値 (TLV)

8.2 曝露防止

適切な技術的管理

汚した衣類はただちに替えること。予防的な皮膚保護を講じること。本物質を取り扱った後は手と顔を洗うこと。

保護具

眼 / 顔面の保護

NIOSH (US) または EN 166 (EU) などの適切な政府機関の規格で試験され、認められた眼の

保護具を使用する。保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具

要

身体の保護

保護衣

呼吸用保護具

気化ガス/エアロゾル発生時に必要

次の規格に準拠しているフィルター式呼吸器保護具を推奨します。DIN EN 143、DIN 14387 お

よび使用済み呼吸器保護システムに関連する他の付属規格。

環境暴露の制御

物質が排水施設に流れ込まないようにする。

9. 物理的及び化学的性質

Information on basic physicochemical properties

物理状態	液体
色	データなし
臭い	データなし
融点 / 凝固点	融点/ 範囲: -35 °C - lit.
沸点, 初留点及び沸騰範囲	340 °C - lit.
可燃性 (固体、気体)	データなし
引火上限/下限または爆発限界	データなし
引火点	データなし
自然発火温度	データなし
分解温度	データなし
pH	データなし
粘度	動粘度 (動粘性率): データなし 粘度(粘性率): データなし
水溶性	データなし
n-オクタノール / 水分配係数 (log 値)	データなし
蒸気圧	データなし
密度	1.058 g/mL at 25 °C1.058 gPcm3 at 25 °C
比重	データなし
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし
爆発特性	データなし
酸化特性	なし
データなし	

9.2 その他の安全情報

データなし

10. 安定性及び反応性

10.1 反応性

データなし

10.2 化学的安定性

標準的な大気条件(室温)で化学的に安定。

安定

10.3 危険有害反応可能性

データなし

10.4 避けるべき条件

情報なし

10.5 混触危険物質

強酸化剤

10.6 危険有害な分解生成物

火災の場合:項目5を参照

11. 有害性情報

11.1 毒性情報

急性毒性

備考: (ECHA)

LD50 経皮 - ウサギ - > 21,000 mg/kg

備考: (RTECS)

LC50 吸入 - ラット - オスおよびメス - 4 h - >= 15.68 mg/l - エアゾール

(OECD 試験ガイドライン 401)

LD50 経口 - ラット - オスおよびメス - 6,279 mg/kg

皮膚腐食性 / 刺激性

(OECD 試験ガイドライン 404)

結果: 皮膚刺激なし - 4 h

皮膚 - ウサギ

眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性

眼 - ウサギ

結果: 眼への刺激なし - 72 h

(OECD 試験ガイドライン 405)

呼吸器感作性又は皮膚感作性

(OECD 試験ガイドライン 406)

結果: 陰性

マキシマイゼーション試験 - モルモット

生殖細胞変異原性

テストシステム: ネズミチフス菌 (*S. typhimurium*)

試験タイプ: 小核試験

結果: 陰性

投与経路: 経口

種: マウス

備考: (ECHA)

結果: 陰性

代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在

試験タイプ: Ames 試験

発がん性

データなし

生殖毒性

データなし

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

データなし

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

生殖能への悪影響のおそれ。

胎児への悪影響のおそれ。

誤えん有害性

データなし

11.2 追加情報

化学的、物理的および毒性学的性質の研究は不十分と考えられる。

吐き気, めまい, 頭痛

備考: 亜慢性毒性

- 752 mg/kg

反復投与毒性 - ラット - オスおよびメス - 経口 - 90 d - 無毒性レベル - 152 mg/kg - 最小毒性レベル

12. 環境影響情報

12.1 生態毒性

魚毒性

止水式試験 LC50 - *Lepomis macrochirus*（ブルーギル） - 約 0.48 mg/l - 96

h

(OECD 試験ガイドライン 203)

ミジンコ等の水生無脊

止水式試験 EC50 - *Daphnia magna* (オオミジンコ) - 約 2.99 mg/l - 48 h

椎動物に対する毒性

(US-EPA)

藻類に対する毒性

止水式試験 最大無影響濃度 - *Pseudokirchneriella subcapitata* (緑藻) - 0.39

mg/l - 10 d

(US-EPA)

止水式試験 EC50 - *Pseudokirchneriella subcapitata* (緑藻) - 0.75 mg/l - 10 d

(US-EPA)

微生物毒性

EC50 - *Tetrahymena pyriformis* (テトラヒメナ) - 2.2 mg/l - 24 h

備考: (ECHA)

魚毒性(慢性毒性)

流水式試験 最大無影響濃度 - *Oncorhynchus mykiss* (ニジマス) - 0.1 mg/l -

99 d

(US-EPA)

ミジンコ等の水生無脊

流水式試験 最大無影響濃度 - *Daphnia magna* (オオミジンコ) - 0.158 mg/l -

椎動物に対する毒性(慢

21 d

性毒性)

(OECD 試験ガイドライン 211)

備考: (類似製品と同様)

値は以下の物質と同様に得られる。フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)

12.2 残留性・分解性

生分解性

結果: 81 % - 易分解性。

(理事会規則 (EC) No. 440/2008, 付属書, C.4-C)

12.3 生体蓄積性

備考: 生物濃縮されない。

生物濃縮因子 (BCF) : 2,165

- 0.0348 mg/l (フタル酸-3,4,5,6-d4 ジブチル)

生体蓄積性 *Pimephales promelas* (ファットヘッドミノウ) - 11 d

12.4 土壌中の移動性

データなし

12.5 PBT および vPvB の評価結果

化学物質安全性評価が必要ではない/行っていないため、PBT/vPvB評価データはない。

12.6 内分泌かく乱性

データなし

12.7 他の有害影響

環境への放出は必ず避けなければならない。

13. 廃棄上の注意

13.1 廃棄物処理方法

製品

内容及び容器は、関連法規及び各自治体の条例等の規制に従い、産業廃棄物として適切に処理すること。

14. 輸送上の注意

14.1 国連番号

ADR/RID (陸上規制) : 3082 IMDG (海上規制) : 3082 IATA-DGR (航空規制) : 3082

14.2 国連輸送名

phthalate-3,4,5,6-d4)

IATA-DGR (航空規制) : Environmentally hazardous substance, liquid, n.o.s. (Dibutyl

(Dibutyl phthalate-3,4,5,6-d4)

IMDG (海上規制) : ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S.

酸-3,4,5,6-d4ジブチル)

ADR/RID (陸上規制): ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (フタル

14.3 輸送危険有害性クラス

ADR/RID (陸上規制): 9 IMDG (海上規制): 9 IATA-DGR (航空規制): 9

14.4 容器等級

ADR/RID (陸上規制): III IMDG (海上規制): III IATA-DGR (航空規制): III

14.5 環境危険有害性

該当

ADR/RID: 該当 IMDG 海洋汚染物質(該当・非該当): IATA-DGR (航空規制): 該当

14.6 特別の安全対策

14.7 混触危険物質

詳細情報

EHSマーク(ADR 2.2.9.1.10, IMDGコード 2.10.3)

危険物(液体 >5Lまたは固体 >5kg)を有する内装容器を含む、単一容器および複合容器に必要とされる

強酸化剤

15. 適用法令

15.1 物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

国内適用法令

消防法:

危険物に該当しない。

毒物及び劇物取締法:

非該当

労働安全衛生法

特定化学物質障害予防規則:

非該当

有機溶剤中毒予防規則:

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物:

法第57条(施行令第18条) - フタル酸-3,4,5,6-d4ジブチル

名称等を通知すべき危険物及び有害物:

法第57条の2(施行令別表第9) - フタル酸-3,4,5,6-d4ジブチル

化学物質排出把握管理促進法:

第1種指定化学物質 - フタル酸-3,4,5,6-d4ジブチル

16. その他の情報

